

コミュニティルネッサンス版

中国語講座

絶好調

まず最初の5分くらいメニューの一人が号令をかけ、簡単なストレッチをします。メニューからは「一人ではなかなかやらないけど、みんなと一緒になら気持ちよくやれるね」という声も聞かれます。教えてもらった中国語での名前で呼び合ったり、簡単な料理を前に「おなかすいた?」とか「満腹になった?」を習ったりしています。こんな感じで月2回、会員8人がワイワイやっています。

次の開催日

10月は5日と19日の火曜日です。



9月29日18時30分からNPO事務所で「クネットケを食べながらスウェーデンの福祉視察報告を聞く会」を持ちました。参加者16名。話を聞いたあと、参加者の差し入れのブドウジャムやチーズを塗ったクネットケを口にしながら、意見交換をしました。

九月の研究会

中島理事報告会



1日半という超ハードスケジュールでの研修報告内容は次のようなものでした。



・スウェーデンでは国会で決められた方針に従って政府が動き、具体的には日本の市に当たるところが福祉を担い、県に当たるところが医療を行っている。

・老人福祉に携わる人は看護助手、准看護師、正看護師。したがって専門職としての理念が高く、介護施設は看取りまで行うことができる。

・日本では「利用できる上限」が決められているが、スウェーデンでは利用者が支払う上限が決められている。

・あらゆる社会支援を相対的に取り入れる「地域ケア」の観点での取り組みは日本ほど熱心ではなかった。



中島さんにはご多忙の中、貴重なお話をありがとうございました。

編集後記

会報作成にあたり、ああでもない、こうでもないという試行錯誤の連続です。そのため作る度に違う趣向になってしまっています。

その内一定の方向性が見えてくると、淡い希望を胸に作成しております。

Community Renaissance Research Center



会報 第3号(2010.10.1)
 広島県福山市木之庄町4-3-14
 tel & fax:084-917-5937
 e-mail info@crrc-fukuyama.org
 URL http://crrc-fukuyama.org/

お詫び



10月の研究会は10月30日(土)の14時からです。前号の会報では、間違っ23日(土)とお知らせしました。お詫びして訂正いたします。